

総合テーマ 「日本における中医学の受容と役割」

9月16日(土) 5Fホール		9月16日(土) 6F会議室(A/B)		9月16日(土) 5F多目的室	
10:00	初学者のための中医学入門講座(1) 『中医鍼灸を始めよう! ~弁証から手法まで~』 河原保裕(アコール鍼灸治療院 院長)	/			
11:00	11:10 初学者のための中医学入門講座(2) 『中医学の魅力~総合性と専門性の発揮~』 兵頭明(学校法人後藤学園 中医学研究所 所長)				
12:10					
13:00	会頭講演 『現代における経絡病証の概念-胃経を中心として-』 座長: 和辻直(明治国際医療大学 鍼灸学部鍼灸学科 教授) 篠原昭二(九州看護福祉大学 教授)	13:00	シンポジウム③ 『健康長寿: 中医学 vs 西洋医学』 座長: 酒谷薫(日本大学 教授) 「健康長寿における中国中医学の現状」 王曉明(帝京平成大学鍼灸学科 教授) 「鍼灸の観点からみた健康長寿への道」 関隆志(東北大学CYRICサイクロトロン核医学研究部 研究教授) 「香港人がなぜ長寿となってきたか」 戴昭宇(香港浸会大学中医薬学院 高級講師) 「健康長寿と中医学食養生」 和田暁(国際中医薬膳管理師会 会長) 「認知症の新しい予防法」 酒谷薫(日本大学 教授)	/	
13:50	14:00 特別講演 『諸病源候論について』 座長: 吉富誠(栲原町立国保栲原病院) 牟田光一郎(泰泉堂牟田医院 院長)	15:00	15:10 シンポジウム④ 『中医学からみる災害医療』 座長: 関隆志(東北大学CYRICサイクロトロン核医学研究部 研究教授) 「災害フェーズに対応した不安の中医治療」 加島雅之(熊本赤十字病院 総合内科、総合診療科) 「災害中医学の試み~災害医療と中医学を結ぶ~」 木村朗子(ともともクリニック 院長) 「被災者集団の健康問題構造化~中医学概念を用いて~」 石川家明(友と共に学ぶ東西医学研修の会(TOMOTOMO) 代表)		
14:40	14:50 招待講演 『近年来中国针灸临床经络辨证应用现状浅析』 座長: 篠原昭二(九州看護福祉大学 教授) 趙吉平(北京中医薬大学東直門医院針灸科主任・針灸教育研究室主任)	17:00	17:00		
17:00		懇親会 (ホテルニューオータニ セキレイ)			
18:00					

9月17日(日) 5Fホール		9月17日(日) 6F会議室(A/B)		9月17日(日) 5F多目的室	
9:00	教育講演 『アトピー性皮膚炎の治療について～中医学的な弁証に基づく治療法の発展性～』 座長：平馬直樹(平馬医院 院長) 牧野健司(牧野けんじ皮膚科医院 院長)	9:00	一般口演① 座長：別府正志(東京医科歯科大学 講師) 「東洋医学教育における大学間と学習者―指導者間のゆるやかな教育システム～持続可能性と発展性の確立～」 荒木晶帆(大分大学医学部医学科) 「大分大学医学部、琉球大学医学部における鍼灸医学教育に対する医学生のアナケート調査」 成田響太(真央クリニック附属鍼灸室) 「学校教育での「証」概念の理解についての評価方法の検」 横田篤広(東京医療福祉専門学校) 「辺縁前置胎盤および再生不良性貧血の再発が危惧されたが、安産に導いた一症例」 竹下有(清明院)	9:00	シンポジウム⑥ 『日本と中国の様々な連携スタイル ～養生を基本におく東洋医学の役割～』 座長：石束麻里子(福岡メディ漢方医院 院長) 「医療連携のボーダーフリーを目指して」 高野義章(鍼灸「高野」代表) 「中国における中医学と西洋医学の連携 ～現代中国の医療における伝統医学の役割～」 藤田康介(上海東和クリニック中医科 主治医師・医学博 「セルフケア支援の活動から見てきた鍼灸師の役割」 山内晶子(医療法人博光会 御幸病院 統合医療センター)
10:20		9:55		10:20	
10:30	招待講演 『眩暈症臨床治療』 座長：清水雅行(清水内科外科医院 院長) 林展弘(台北市中醫師公會 理事長)	10:00	一般口演② 「当帰・川芎・牛膝・黄芩・甘草・大黃の修治による薬性変化を抗酸化力から考える」 高橋薫(医療法人社団成風会 タカハシクリニック) 「胃がんと肝がんを内視鏡手術した後、肝硬変腹水が中医学治療法で改善された1例」 王全新(誠心堂薬局) 「甘麦大棗湯と百合地黄湯が有効であった解離性同一性障害と過食症の1症例」 川又正之(梅の木中医学クリニック)	10:30	実技講演 『伝統医療全体の目的は、 体の歪みを正すことにある』 座長：丸山衛士(はり・きゅう丸山漢方堂 院長) 久光正太郎(久光クリニック 院長)
12:00		10:40		12:00	
		10:40	シンポジウム⑤ 『中医と漢方、対話と展開』 座長：吉富誠(枋原町立国保枋原病院) 「中医と漢方の背景にあるもの～その医学思想の観点から～」 加島雅之(熊本赤十字病院 総合内科、総合診療科) 「中医と漢方、対話と展開～日本漢方の立場から～」 木村豪雄(桜十字福岡病院 漢方内科) 「中医学から見た日本漢方」 平馬直樹(平馬医院 院長)		
休憩		12:00			
13:00	シンポジウム① 『日本における中医鍼灸の受容とその役割』 座長：斉藤宗則(明治国際医療大学 教授) 「私の中医鍼灸臨床」 河原保裕(アコール鍼灸治療院 院長) 「北辰会の立場から」 奥村裕一(奥村一貫堂 院長、(一社)北辰会 理事 学術部長) 「経絡を使った診断と治療」 鈴木琢也(有朋堂針灸治療院 院長)	13:00	国際交流ST 座長：瀬尾港二(アキュサリユート高輪 院長) 「四物湯與子宮肌瘤發生的降低：以百萬健保資料庫為例」 吳建東(詠生中醫診所院長) 「現代の実証実験による真珠粉の伝統的薬能検証」 江錦輝(意一堂中醫診所院長) 「中醫對憂鬱症的改善成效」 周暉哲(台北市立聯合醫院仁愛院區中醫師) 「華佗五禽經絡氣功與中醫養生的關係(大綱)」 李坤城(北投華夏中醫診所院長) 「頭皮針臨床應用摘要」 陳曉鈞(台北市中醫師公會 常務理事)		
14:30		14:30			
14:40	シンポジウム② 『穴位効能の意義と標準化』 座長：篠原昭二(九州看護福祉大学 教授) 座長：渡邊大祐(小雀斎漢方針灸治療院 院長) 「日中の穴性・穴位効能の現状と意義」 井ノ上匠(中医臨床誌 編集長) 「穴位効能の標準作成にむけて」 渡邊大祐(小雀斎漢方針灸治療院 院長) 「教育における穴位効能の果たす役割」 兵頭明(学校法人後藤学園 中医学研究所 所長)	14:40	ワークショップ 『実践! 症例からみる弁証論治』 加島雅之(熊本赤十字病院 総合内科、総合診療科)		
16:20		16:20			